藤沢市における「D & I」の定義について

本市では、令和5年度から「ふじさわ人権文化をはぐくむまちづくり指針」に基づき、「D & I 推進会議」の設置、「D & I 推進責任者」「D & I 推進員」の配置など「D & I」の考えに基づく庁内体制の整備を進めています。

「D & I」の定義について、「ふじさわ人権文化をはぐくむまちづくり指針」では、一般的な用語解説を定義としていましたが、「人権尊重」との整合を踏まえた定義が必要と考え、本協議会で検討を求めるものです。

1 「ふじさわ人権文化をはぐくむまちづくり指針」に基づく定義

「一人ひとりが尊重され、多様性が受容されることで、個人の力が発揮され、組織や社会の発展や価値創造につなげていくこと」

2 定義に対する意見

「発揮」「発展」「価値創造」と全体的に前向きな表現が重なっており、社会に生きづらさを感じている人などの存在を踏まえた定義になっていない。

3 再定義に向けた基本的な考え

「ふじさわ人権文化をはぐくむまちづくり指針」は多様な主体との協働・連携により地域社会全体で取り組む指針であることから、一人ひとりが尊重される目指すべき社会像を踏まえた再定義を行いたい。

4 参考（用語の意味）

「ダイバーシティ」

＝「多様性」「相違点」を意味し、組織などの集団に性別・世代・障がいの有無・国籍など違いを持った人たちが所属している状態を意味する。

「インクルージョン」

＝「受け入れる」「受容する」の意味。本市では、誰一人取り残さないまちとして、3つのまちづくりコンセプトの一つを「インクルーシブふじさわ」としている。

例 東京海上グループにおける「D & I」の定義

「ダイバーシティ」

＝社員一人ひとりの個性を形づくる属性、資質及び経験

「インクルージョン」

＝すべての社員が、お客様、ビジネスパートナー、社会に最大限貢献できるようダイバーシティのあらゆる面が受け容れられ、育まれ、尊重される職場をつくること